

新型コロナウイルス感染症の患者受入病床を新たに確保しました

新型コロナウイルス感染症の患者受入病床を新たに確保しました。長野県における確保病床数は 557 床となります。

1 病床確保の趣旨

新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数が高い水準で続く中、入院医療に関し、通常医療との両立を図りながら最大限の患者受入病床を確保する。

2 確保内容

患者受入病床を 26 床確保（確保病床数は 531 床から 557 床に増床※）

※松本市立病院が通常医療対応のため 6 床減少

3 病床の増減状況

圏域	病 院 名	今回の確保病床数	備 考
佐 久	軽井沢病院	中・軽症者用 1 床	現行 2 床→3 床
上伊那	辰野病院	中・軽症者用 4 床	新規
南信州	輝山会記念病院	中・軽症者用 4 床	新規
松 本	松本協立病院	中・軽症者用 1 床	現行 3 床→4 床
	松本市立病院	中・軽症者用 △6 床	現行 43 床→37 床
長 野	県立信州医療センター	中・軽症者用 20 床	現行 23 床→43 床
	山田記念朝日病院	中・軽症者用 2 床	現行 2 床→4 床
合 計		26 床	

4 その他

12月19日20時現在の算定から確保病床使用率の分母を557床に変更します。

信州版「新たな日常のすゝめ」



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

健康福祉部感染症対策課

(課長) 大日方 隆 (担当) 宮下 豊

電 話 026-232-0111 (代表) 内線 2592

026-235-7336 (直通)

F A X 026-235-7334

E-mail kansen@pref.nagano.lg.jp